

施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	すべての人にやさしい福祉のまちづくりの推進	施策コード	Ⅱ-1-(1)
	政策名	地域で共に支え合う社会づくりの推進	主管部局名	福祉保健部
			担当課室名	地域福祉推進室
施策概要	住民の支え合いにより、多様な生活支援サービスが提供され、誰もが住み慣れた地域で自立し、生き生きと暮らせるまちづくりや、誰もが安心して快適に生活できるよう、ユニバーサル社会の構築に向け、ハード・ソフト両面からの整備を進めるとともに、県民誰もが互いに尊重され思いやる意識の熟成とそれを実践できる環境づくりに取り組む。			

【評価指標】

主な取組		指標	基準値		21年度			22年度	27年度	
			年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	
①	共に生きる活力ある福祉コミュニティづくり	i	見守りなどの小地域ネットワーク組織が設置された自治会数	16	1,461	1,827	1,946	106.5%	1,900	2,300
		ii	地域総合相談支援センター数	18	27	27	27	100%	—	—
②	自立と社会参加を支援するバリアフリー化の推進	iii	公共的施設などで車いす利用者が利用できるトイレの設置割合	15	42.1	49.3	49.4	100.2%	50.0	60.0
		iv	大型リフト付きタクシーの整備台数	16	28	38	45	118.4%	40	50
		v	バリアフリー化された県営住宅の割合	16	11.2	15.2	17.0	111.8%	16.0	22.0
③	県民、企業・団体、行政の連携と協働によるユニバーサル社会の構築	vi	県民のUD理解率	19	32	55	40	72.7%	60.0	—
						平均達成率(%)		101.6%		

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平均 評価
i	達成	地域住民が参加する見守りネットワーク組織の設置が進み、ともに支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らせる地域づくりが進み、目標値を達成した。	
ii	達成	旧町村部地域の住民の誰もが日常生活から生じるニーズや不安をワンストップで相談できる体制が整備され、目標値を達成した。	
iii	達成	ユニバーサルデザイン実践モデル事業の実施などにより、高齢者や障がい者が利用しやすい施設の整備が進み、目標値を達成した。	
iv	達成	ユニバーサルデザイン実践モデル事業の実施などにより、障がい者が社会参加するための環境づくりが進み、目標値を達成した。	
v	達成	建て替えや改修を行った結果、高齢者や障がい者にやさしい住宅づくりが進み、目標値を達成した。	
vi	著しく 不十分	UD思想の普及啓発のための出前授業の実施、UDの視点に立った備品整備やイベント開催など民間企業等における先進的なUDの実践的な取組を支援してきたが、UDの理解が浸透するには時間がかかるため、さらに効果的な普及啓発を行っていく必要がある。	達成